



# R シリーズ/Tio1608-D ファームウェアアップデートガイド

このガイドでは、R Remote (V4.1 以降)から R シリーズや Tio1608-D のファームウェアをアップデートする手順を説明します。

## ご注意(必ずお読みください)

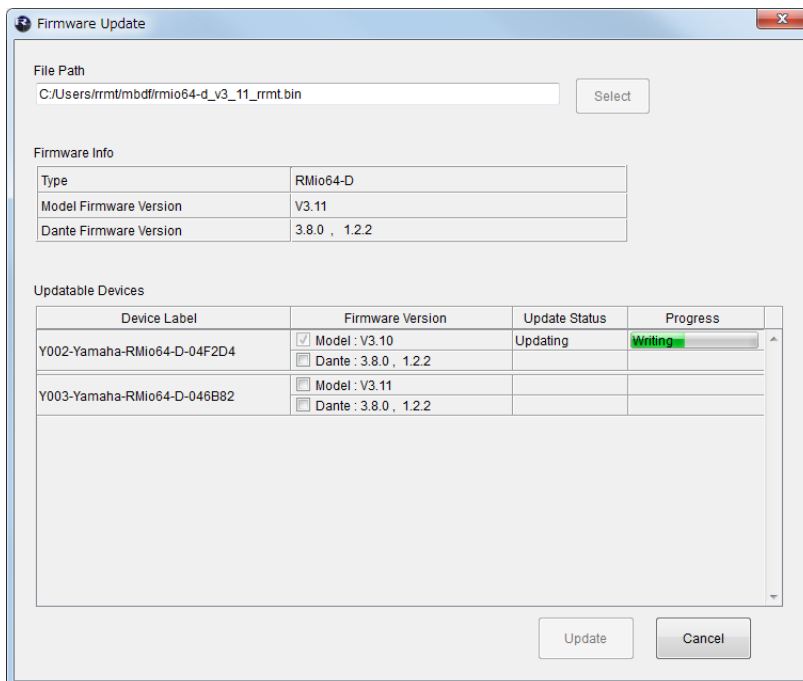
- ・ アップデート作業中(データのロード中)に機器の電源を切ったり、ケーブルを抜いたり、このアップデートガイドに記載された手順と異なった操作をされますと、機器が故障する場合がありますのでご注意ください。
- ・ ファームウェアおよびアップデートガイドの著作権はすべてヤマハ株式会社が所有します。
- ・ ファームウェア、ソフトウェアおよびアップデートガイドの一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ・ このアップデートガイドに掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。
- ・ Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ Mac または Macintosh は、米国および他の国々で登録された Apple Inc.の商標です。
- ・ その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。

## アップデート手順

デバイスのファームウェアをアップデートする手順を説明します。

### 1. R Remote のメニューから Tool→Firmware Update を選択します。

Firmware Updater が起動します。



2. (RMio64-D の場合) NUAGE Workgroup Manager が起動しているときは終了します。

3. [Select] ボタンを押して、アップデートするファームウェア「xxxx\_v\*\_\*\*\_rrmt.bin」を選択します。

デバイス情報エリアにアップデート可能なデバイスが表示されます。

**NOTE** xxxx はデバイス名を表します。\*\_\*\* はファームウェアバージョンを表します。

(例 : rio3224-d\_v4\_10\_rrmt.bin)

**NOTE** R Remote 非対応の古いファームウェアを選択した場合「Invalid file.」と表示され、アップデートできません。

**NOTE** 選択したファイルに含まれるファームウェアが、デバイスのファームウェアよりも新しい場合、そのファームウェアのチェックボックスは自動的にチェックされます。選択したファイルに含まれるファームウェアが、デバイスのファームウェアよりも古い場合、そのファームウェアのチェックボックスを手動でチェックする必要があります。

4. [Update]ボタンを押して、アップデートを開始します。

5. アップデートが完了したら、ポップアップ画面が表示されますので、[OK]ボタンを押します。

6. アップデートが完了したデバイスの電源を入れなおします。

その他アップデートの詳細は、下記ウェブサイトを用意されている「R Remote V4.1 ユーザーガイド」をご参照ください。

<http://www.yamahaproaudio.com/japan/>